

2023-24年度 第2520地区RA・RYLA委員会活動計画(方針)

2023-24年度 第2520地区 ローターアクト/RYLA委員会

委員長 小野 智哉
副委員長 三浦 一

<1>はじめに…

ローターアクト・RYLA委員会は地区内のローターアクトクラブの活動に対して、助言や支援を行い、ロータリー青少年指導者養成プログラム<RYLA>の企画・実施により、若者の好ましい変化をもたらすことなどを目的に活動しております。

<2>ローターアクトクラブ(RAC)とは?

『若いグローバルリーダーのネットワーク(※マイロータリーより)』として、全世界に存在するロータリークラブが提唱する 18 才以上の青年男女が集う組織で地域のリーダーとの意見交換を通じて、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、社会奉仕・国際奉仕・専門知識開発などと幅広い分野に亘って積極的に活動している組織です



R → R o t a r y A → A c t i o n C → C l u b

※2021年のR I 理事会において、かつて存在した30才までという年齢制限が撤廃され、現状では各クラブで上限年齢を設定しない限り、年齢制限はありません。

<3>当地区的ローターアクトクラブの状況

◇現在活動中のクラブと会員数(2023.3.31 時点)

【岩手県】	宮古ローターアクトクラブ<宮古RC提唱>	会員数 8名
【宮城県】	古川東ローターアクトクラブ<古川東RC提唱>	会員数 8名
	仙台ローターアクトクラブ<仙台南RC提唱>	会員数 3名
	仙台泉ローターアクトクラブ<仙台泉RC提唱>	会員数 18名

◇現在休会中又は解散したクラブ(私の記憶の範囲です)

【岩手県】 盛岡北・花巻・水沢東(休会)・陸前高田・大船渡(解散)・釜石(解散)
釜石東(休会)・久慈(休会)

【宮城県】 築館(休会)・仙台中央・東北文化学園(解散)・柴田(休会)・塩釜東・気仙沼南

◇今年度(2022 - 2023)の地区ローターアクト活動状況

・地区代表事務局：宮古RAC ・地区代表：遠洞 一輝さん

・主な地区活動報告

2022.8	前期会長幹事会(仙台市)	ハイブリット形式(生涯学習センター&ZOOM)
2022.9	アクトの日	各クラブにて清掃活動
2022.11	第一エリア代表者会議(札幌市)	ハイブリット形式
2023.1	後期会長幹事会(宮古市)	イーストピア宮古
2023.3	全国ローターアクト研修会	金沢市
2023.6	地区年次大会(宮古市)	浄土ヶ浜パークホテル

※この他に4クラブで主管を持ち回りでZOOMによる合同例会を4回開催

◇次年度(2023 - 2024)の地区ローターアクト活動計画

- ・地区代表事務局：古川東R A C
- ・地区代表：木村 優作さん
- ・主な地区活動計画

2023.7	前期会長幹事会(大崎市)	会場未定
2023.9	アクトの日	詳細未定
2024.1	後期会長幹事会(大崎市)	会場未定
2024.3	全国ローターアクト研修会	山形市
2024.5	地区年次大会(大崎市)	会場未定

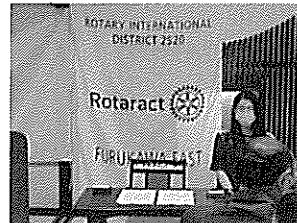
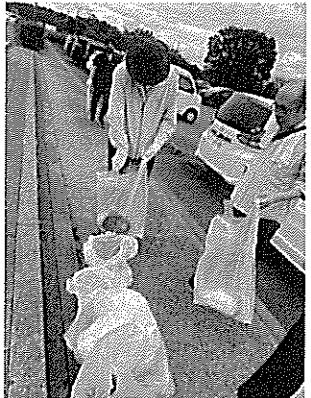
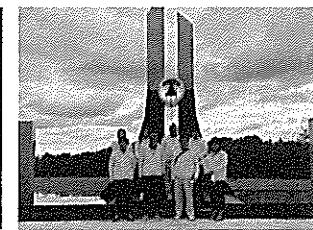
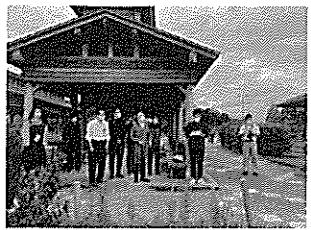
◇当地区ではクラブ数の減少に伴い、R A C地区代表事務局の輪番制を取っております。

輪番順：宮古(2022-23)→古川東(2023-24)→仙台泉(2024-25)→仙台(2025-26)

◇当地区ローターアクトの長い歴史の中では、鈴木俊一パストガバナーをはじめ、多くのローター アクトクラブ卒業生が、卒業後に入会したロータリークラブでその経験を活かしクラブの中核的 な役割を担い、また地区役員として活躍されています。

<4>ローターアクトクラブへの支援方針

- ① R I会長エレクト/ゴードンR・マッキナリー氏の今年度テーマ発表の中で「E l e v a t e R o t a r a c t (ローターアクトの地位向上)」の継続について以下の通り語られました。
→「ローターアクトクラブはロータリークラブのパートナーとしてだけではなく、リーダーとして活動し始めており、互いに良いことをするために協力し支えあう新しい方法を見つけていくことが求められている」
 - ② 対面活動の制限が緩和されることにより、各クラブの活動、地区活動が活発になることを念頭に置いた支援を行う。
→ローターアクト活動へは提唱クラブメンバーと地区役員は極力出席する努力をし、助言や支援を行ふ。
 - ③ すべてのロータリアンがローターアクトクラブの活動を知る機会を提供する。
→ローターアクトクラブメンバーによる地区W E Bサイトへ活動報告の掲載や SNS(Facebook・Instagram)を活用した積極的な情報発信を始める
→各地区行事に非提唱ロータリクラブの皆様にも積極的に参加していただき、ローターアクトを知っていただく
 - ④ インターアクトクラブ卒業後の入会を目指し、インターアクトメンバーとの連携を推進
→ローターアクトメンバーがインターアクトクラブ年次大会に参加し、ローターアクトの活動を紹介・P Rする。
→近隣のインターアクトクラブと合同での活動(奉仕活動と懇親)の場を持つ。
 - ⑤ 休会中のローターアクトクラブの再開と新ローターアクトクラブの設立を推進
→現在休会中のローターアクトクラブを提唱していたロータリクラブの皆様は、貴重なローターアクト運営のノウハウをお持ちの事と思いますので、再度会員の募集を試みる努力をお願いし、再開に繋げていただきたいと思います。
→現在、岩手県にはローターアクトクラブが宮古に1クラブのみとなっており、近隣クラブとの交流ができない状況となっております。また、岩手県は内陸部の各中心都市にローターアクトクラブが存在しない状況が続いております。是非ともご検討をいただき、彼らの仲間を増やして下さい。設立にあたっては、必ずしも一つのロータリークラブで提唱しなければならない訳ではなく近隣クラブと提携し、複数クラブ提唱でのローターアクトクラブ設立されたケースもございます。尚、当地区には新ローターアクトクラブを設立される場合、設立に伴う費用を助成する制度がございます。
- ※設立に向けて、詳しいお話や例会での卓話をご希望される場合、ご連絡を頂ければ当委員会とローターアクトメンバーがご案内へお伺いいたしますので、お気軽にご連絡下さい。



<5> R Y L Aとは

◇ロータリー青少年指導者育成プログラム(Rotary Youth Leadership Awards)

リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……。

そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム」。

ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨くことが出来ます。



◇R Y L Aで出来ること

地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒に…

コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く

学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する

地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流を通じた学び

自分の可能性を発見し、行動へつなげる

楽しみながら、生涯続く友情を培う

◇R Y L Aの内容

R Y L Aのイベントは、14~30歳までを対象として、地元ロータリークラブや地区によって開催されます。地元のニーズに応じて、1日のセミナーから数日間の合宿まで、さまざまな形式が取られます。最も多いのは、さまざまなトピックのプレゼンテーション、アクティビティ、ワークショップなどを含む、3~10日にわたるイベントです

<6>今年度のR Y L A実施計画について

2023-2024年度のR Y L Aの実施については、10月下旬にコロナ禍以前のスタイル(対面・集合で1泊2日のプログラム)での開催を目指して準備を進めて参ります。但し、実施に当たっては5月8日のコロナウイルス感染症の5類移行に伴う規制緩和後の感染状況の先行きについて依然不透明な部分もございますので、状況を注視しながら慎重に判断させていただきます。尚、会場につきましては宮城・岩手県内の「青少年の家」を基準に選定して参ります。詳細が決定し次第、ご案内させていただきます。

<7>最後に

次年度はコロナウイルス感染症の5類移行に伴い、様々な行動規制が解除されて本来の活動スタイルに徐々に戻って行くことが期待されます。我々「ローターアクト/R Y L A委員会」としても、全ての事業の通常開催を目指して参ります。皆様におかれましては、当委員会事業の趣旨をご理解いただき、ご支援とご助言を頂ければ幸いです。一年間宜しくお願ひ致します。